

WITH 看護職員募集案内 MIYAGI KOSEI KYOKAI

一人ひとりを、
地域を、大切に
したいから



公益財団法人
宮城厚生協会

わたしたちが大切にしている3つのこと

「いのちの平等」を掲げ、いつでも、どこでも、だれもが
安心できる良い医療と福祉を目指しています。
差額室料をいただかない姿勢も、その考えから。
地域の人々とともに行動し、ともに取り組む健康づくり。
わたしたちは看護をするうえで
＜3つの視点＞を大切にしています。

- 1 患者さんの立場に立つ
- 2 患者さんの要求から出発する
- 3 患者さんとともにたたかう



キュアもケアも生活背景も全人的にとらえる 新たな看護をいっしょに。

みなさんがめざす看護師や助産師の資格は、誰のためにあるのでしょうか？
それは、患者さんや利用者さん、そして地域の方々のためにあります。
時代は、「キュア」から「ケア」へと変化していますが、どちらにも対応できる
のが看護師です。患者さんや利用者さんの生活背景まで含めた、まるごと
みられる看護を、わたしたちはめざしています。

いのちは、経済的な事情や身分、宗教によって差別されるものではありません。
“無差別・平等”を理念とする宮城厚生協会では、経済状況に関
わらず適切な医療を受けられる無料低額診療を行い、個室差額料をい
ただかない取り組みを行っています。

すべての人が、その人らしく尊厳をもって生きられるように。専門的な知識
と経験を地域の方々に提供することで、育てられ、看護の質が向上し、や
りがいも出てきます。そのような看護師や助産師の育成に力を入れています。
地域包括ケアシステム時代の新たな看護をいっしょにつくっていき
ましょう。

宮城厚生協会 統括看護部長 **金萬 文雄**
Fumio Konman

〔看護部理念〕

患者さんの立場にたち、人権を守る看護の視点を高め、
安全で信頼される看護を目指します。

患者さんの生活や労働に目を向け、
一人ひとりを大切にした看護を目指します。

常に自己研鑽し、看護の質の向上に努めます。



「患者さんが医療の主人公」という考えのもと、患者さんを中心に、医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー、リハビリスタッフ、管理栄養士など、さまざまな専門職が垣根なくチーム医療に取り組んでいます。



チーム医療 × 地域との連携



まだ訪問看護報酬など制度がなかった約40年前から、訪問看護を実施。地域の方々と共同組織“友の会”では、健康相談や血圧測定、救護訓練などを行い、地域医療の中心的な役割を担っています。

● 医師からのメッセージ



患者さんの治療開始からもとの生活に戻るまで、医師、看護師、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカー、退院調整ナースなどが、総合的に関わります。なかでも患者さんと接する時間が長いのが、看護師です。さまざまな情報を得て、治療に必要なことをどんどん発信してください。患者さんと一緒に病気に向き合い、チーム医療を牽引してほしいと思います。

坂総合病院 循環器科科長
渡部 潔

医 師

看護師

在宅診療

救 急

診療所

ケア
ステーション
(訪問看護・介護)

友の会

地域医療
連携室

栄養士

ソーシャル
ワーカー

薬剤師

リハビリ
スタッフ



カンファレンス
各病棟では、患者さん一人ひとりの医療方針を確認するため、定期的にカンファレンスを開催。多職種のスタッフが、それぞれの専門的立場から活発に議論しています。



退院調整看護師
患者さんやご家族が、安心して家で療養できるように、必要な医療・介護・福祉サービスなどを調整。ケアマネージャーなどと連携し、在宅ケアを支えています。



リハビリテーション室
リハビリテーション専門医と80名を超える理学療法士・作業療法士・言語聴覚士などが、常時リハビリを支援しています。



薬剤師
病棟の患者さんへの薬の処方は、病棟で管理する場合と患者さんが自分で管理場合があります。薬の正しい処方には患者さんの病態についての理解は欠かすことのできないもの。その点で、患者さんの最も身近な存在である看護師と薬剤師の連携はとても重要です。



訪問診療
通院が困難な方の支えになれるよう、疾患を問わず24時間体制で訪問診療にあたっています。



地域医療連携室
地域医療支援病院として、救急の受け入れや地域の医療機関、介護福祉施設などの事業所と連携をとっています。患者さんが安心して療養できるよう看護師や社会福祉士が相談にお応えし、切れ目のないより良い医療を提供しています。



DMAT
DMATとは、災害急性期に活動できる機動性を持つトレーニングを受けた災害派遣医療チーム。災害拠点指定病院である坂総合病院にもDMATチームがあり、先の大震災の際にも活躍しました。



「健康まつり」を友の会と共催
健康な生活をめざし、医療活動やサークル活動を行う地域ネットワークです。病院との共催による「健康まつり」ではステージ発表や模擬店、健康チェックなどを行い、市民約1500人が集まります。

認知症疾患医療センターの取り組み



もの忘れ外来の診療をはじめ、電話相談や面談、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所のケアマネージャーなどからの相談にも対応。医療従事者向けの認知症対応力向上研修会も行っています。認知症カフェ「オレンジカフェ」は、認知症の方と地域の住民が気軽に集い、交流できる場です。認知症が不安な人や家族、サポートしたい方、医療・介護職の人たちの情報交換の場にもなっています。

坂総合クリニック
認知症看護認定看護師

阿部 育実



● 認知症カフェ利用者さんの声

「家族がもの忘れ外来に通院中ですが、問診の時間内にできない話ができ、不安が軽減されました」(塩釜市 Kさん)

「自分が認知症ではないかと心配で、相談できる人もいなかったけれど、来て安心できました」(多賀城市 Tさん)

多職種チームが質の高い医療



病気の予防や早期治癒をめざして
多職種のスタッフがチームを組み、専門性を発揮し
患者さんに適切な質の高い医療を行っています。

■NST(栄養サポートチーム)



栄養の専門知識をもつ医師3名、看護師5名、薬剤師5名、言語聴覚士2名、管理栄養士からなる16名のチームです。患者さん一人ひとりの適切な栄養管理法を検討。普段の食生活を参考に、好みの味やかたさなどの工夫により、食事量が増えて栄養状態が改善し、栄養状態が良くなり、元気に退院される姿を見るとうれしくなります。合併症や感染症の予防にもつながっています。

■褥瘡回診チーム



認定看護師を含む看護師達と医師、薬剤師、管理栄養士、リハビリ専門職、検査技師らで構成しています。それぞれの専門的立場から褥瘡の早期治癒をめざしてカンファレンスとケア指導を行います。結果として褥瘡発生率が低下するなど質の向上がみられます。

意見を尊重してもらえて
チームの一員として自分から
動けるようになりました



「ここで働きたい」と思ったのは、看護体験のとき看護師さんが笑顔で一つひとつ丁寧に説明してくださる温かい雰囲気があったからです。入職後も、一歩ずつ進むきめ細かな研修プログラムが生まれ、安心して働ける環境が整っていたこと。そして、総合病院でいろいろな診療科の経験を積めるところも魅力でした。

1年目は受け持ちの患者さんの対応で精いっぱい。でも2年目のいまは、チームの一員として自分から動けるようになってきました。先生にも意見を受け入れてもらえ、何かあったらすぐに連絡をして指示をいただいています。患者さんの想いをきちんと聞けるように目線は低く、笑顔を絶やさないように心がけています。

坂総合病院 消化器内科病棟

遠藤 春霞

仙台青葉学院短期大学 2015年卒

新人をしっかり支えるサポート体制

新人看護師（プリセプティー）が独り立ちできるように、先輩看護師（プリセプター）を中心に、病棟スタッフ全員がサポートしています。プリセプターは、技術面だけでなく、精神面のアドバイスなども行う身近な存在です。



仕事帰りに食事しながらあれこれ相談
いちばん話しやすい先輩です。

プリセプティー
古家 結
仙台徳洲看護専門学校
2016年卒



夜勤の体調管理がうまくできなくて、どうすればいいかわからなくなったときも、粕谷さんに相談。困ったとき「すみません」と相談すると、いつもにこにこ丁寧に教えて、できるようになるまでずっと見守ってくれるんです。一緒にごはんに行って弱音を言っても、粕谷さんはにこにこ聞いてくれて、「もう神様みたい!」と言うと「やめてー!」と返されるんですけど。いちばん感情を出して話せる先輩です。



Preceptee & Preceptor

夜勤に慣れるのが大変だったみたいで、こういう体調の整え方もあるよと伝え、結ちゃんに合う方法を見つけられたようです。仕事だけでなく精神的な支えにもなれるよう、近くのおいしいお店に誘うなど話しかけやすい雰囲気心がけています。

プリセプター
粕谷 知未
山形厚生看護学校2011年卒



振り返り用紙に書かれたアドバイス
初心に帰りたいとき見返しています。



プリセプティー
柴崎 梢
宮城大学2016年卒

この1年間、毎日書いてきた振り返り用紙は、ファイル1冊になっています。その時々や課題を書くと、繰り返さないためにはどうしたらいいか、智子さんが一緒に考えて赤ペンで書いてくださるんです。同期だと気持ちの共有はできても、わからないことは解決できないまま。でも、智子さんに聞くと適切な答えが返ってきます。行きつまったときは、初心に帰ろうと振り返り用紙を見返すことが多いんです。

Preceptee & Preceptor

行動だけでなく考え方も見本とされるように、と思っています。良いところはちゃんとほめて、気をつけたほうがよいときにはちゃんと注意して。柴崎さんが困っていることを説明するときには、自分にとってもよい振り返りになっています。

プリセプター **高橋 智子**
弘前学院大学2012年卒



坂総合病院
新人看護師の
1日

小田原 美季
東北文化学園大学2016年卒



8:30～9:00



「おはようございます」。病棟の看護師は3チーム制。チームごとに深夜勤担当から申し送りがあり、朝会で特記事項を確認します。

9:00～12:30



チーム全員で患者さんの全身清拭や褥瘡ケア。患者さんのバイタルを測定して容態を確認し、電子カルテに記録していきます。

12:30～13:30



売店でお弁当を買って休憩室でお昼。同じ休憩時間の看護師さんとおしゃべりでひと息。

13:30～17:00



受け持ちの患者さん6人のベッドをまわりながら、点滴や検温。患者さんの気分が明るくなるよう、笑顔で話しかけます。

18:00



仕事が終わったら、病院からすぐの1Kアパート付きの寮でゆっくり。翌日はお休み、同期の仲間とライブで盛り上がります!

成長するあなたをサポートする教育プログラム



1 年目研修

目標は、基本的な看護技術を身につけ、生活と職場に慣れること

入職3年までを初期研修期間と位置づけた、プログラムの1年目。先輩看護師を中心にチームや病棟全体で適切に育成。基礎知識や技術を身につけ、夜勤にも慣れていきます。

到達目標	学習会
4月 1人の患者さんをトータルで見る	●感染(注射・輸液・ガウンテクニック) ●安全(輸液ポンプ・静脈注射法・採血) ●転倒・転落アセスメント・トランスファ・電子カルテ
5月 患者さんを受け持ち(プリセプターとともに)夜勤研修	●報告・連絡・相談 ●検体取り扱い ●BLS(一次救命処置)※1
6月 未経験項目を積極的に経験	●メンタルサポート※2 / ストレスマネジメント・セルフケア
7月 日勤の練習	●患者さんの人数を徐々に増やしていく ●麻薬・向精神薬管理・輸液製剤の理解・輸血の取り扱い
8月 日勤スタート	●安全フォロー研修 ●モニター心電図の見方
9月 夜勤の練習	●夜勤研修／患者さんの全体像を把握 病棟業務全体を把握 各チームの役割と共同業務の把握 夜勤業務に向けたイメージづくり ●ペーパーシミュレーション(優先度の練習) ●ケースレポート説明
10月 夜勤の独り立ち	●自分たちの現状分析・KJ法によるグループワーク ●災害看護
11月	●感染フォローアップ ●文献検索の仕方 ●認知症看護
12月	●ケースレポートフォロー研修
2月	●ケースレポート発表※3

※1 BLS(一次救命処置)／坂総合病院はBLS(一次救命処置)認定施設のため、院内でBLS講習会を受講し、資格を取得します。2年目以降は、高度心肺蘇生法のACLS(二次救命処置)の資格も取得します。

※2 「心の健康相談室」／看護師をめざすなかで、不安や悩みを相談できる体制を整えています。同期の仲間や先輩だけでなく「心の健康相談室」や教育担当部長が親身に応えますので、「困ったこと」「心配なこと」「悩んでいること」など、どんなことでも気軽に相談してください。

※3 ケースレポート／受け持ちの患者さんの中からテーマにしたい事例を選び、看護の内容、課題、目標などをまとめます。自分の看護を振り返り、新たな気づきにつながります。



BLS研修



ケースレポート発表

1年目研修を終えて

先輩の動きや技術から
しっかり学んでいます



坂総合病院
整形外科・婦人科・形成外科
・救急部・総合診療科

安部 江里加

気仙沼市立病院附属看護専門学校2016年卒

新人6人に先輩2人がつき、カテーテル挿入や吸引も細かく指導してもらえました。夜勤も先輩の動きを学んでから、ルーチン業務、少人数の受け持ち、病室の受け持ちと段階を踏んで、一つひとつ確認しながら学べます。ケースレポートのテーマは「左半側空間無視のある患者との関わり方を振り返る」。プリセプターやチームリーダーに相談しながら進めている段階です。

2 年目研修

患者さんの社会背景を捉えて看護し、チームの一員として行動

患者さんを取りまく状況や生活背景を捉えた看護援助をめざします。また、チームメンバーとしての役割を自覚し、行動できるレベルが目標です。

研修 … パワーポイントで研修報告



退院した患者さんの訪問計画書や報告書をパワーポイントで作成し、発表。看護を振り返り、退院後の視点を身につけます。

2年目研修を終えて

患者さん宅を訪問後は
よく聞き考えるように



泉病院
脳神経科病棟

男澤 和真

仙台医師会看護学校2015年卒

退院された患者さんを訪問してお話を聞くと、段差のない病院から戻ったら家で転んだと。どうしたら安全な療養生活を送れるのか、いままで以上に医師やソーシャルワーカー、リハビリスタッフなどと話し合い、対応することが多くなりました。以前は、遠慮して聞きづらかった入院前の様子や退院後のことなどもよく聞いて、深く考えられるようになったのは、2年目研修の成果です。

3 年目研修

リーダーシップを発揮しながら、地域医療を担う看護を実践

「リーダーとは」を理解し、後輩をフォロー。患者さんを取り巻く環境を学び、それぞれの患者さんの身体と心と生活環境に配慮した看護をめざします。

研修 … 診療所の医師とともに訪問診療に



系列の診療所での研修。訪問診療では医師とともに患者さんの家庭をまわり、家族とも密に連携。地域医療への視野を広げます。

3年目研修を終えて

リーダー業務を担い
地域にも視野を広げて



坂総合病院
外科・泌尿器科病棟

遠藤 真希子

大崎市医師会附属高等看護学校2014年卒

所属する看護師チームは8人。今年から、新人やほかの病棟から移ってきた看護師を指導するリーダー業務も行うようになりました。リーダーシップ研修では、同期の約30人と自分が考えるリーダー像などを考え、理想のリーダー像を描く機会にも。診療所研修では訪問診療に同行して、「家で過ごしたい」という患者さんに寄り添うには、地域での他職種との連携の大切さも実感しました。

患者の立場に立ち、一人ひとりの患者を大切に する看護師をめざす教育プログラム

ラダーⅠ・Ⅱ

1～3年目研修

- ▶看護技術研修
- ▶ケースレポート作成・発表
- ▶退院患者様訪問・パワーポイント作成研修
- ▶診療所実習と報告書の発表
- ▶リーダーシップ研修 など

ラダーⅢ・Ⅳ

中堅研修

4～15年目

- ▶固定チームリーダー研修
- ▶認定看護師による講義
- ▶看護研究 など

ラダーⅤ

ベテラン研修

15年目～

- ▶看護倫理症例検討
- ▶外部講師による講義
- ▶経験をまとめたレポート作成・発表 など

管理職コース

師長など看護管理者へ

ジェネラリスト

幅広く対応する看護師へ

スペシャリスト

専門分野に特化した
認定看護師へ

自己啓発でキャリアアップ



興味を持ったテーマについて看護研究に取り組む、院内の学術集会や全日本民医連の看護研究活動交流集会での発表。コミュニケーションに生かせる「コーチング学習会」など、自分を高めていく機会が多くあります。

中堅研修



4～15年目の研修では、看護の専門性を深めるため、認定看護師による講義や、固定チームリーダー研修、症例検討などを行います。特に、認定看護師を講師とする講義は、年度ごとにテーマを変え、「皮膚排泄ケア」「摂食嚥下障害」など、2～3回シリーズで開催しています。

ベテラン研修



「安楽なオムツの当て方」の講義風景

16年目以降は、看護の質・技術を培い、組織における自分の役割について理解を深める研修を行います。外部講師による講義や、経験をまとめたレポート作成と発表など。たとえば、「認知症看護に望むケア」、「職場で生かす交流分析」など心理学からのアプローチも行います。

■あなたのスキルアップを支える認定看護師

認定看護管理者

認知症看護認定看護師

感染管理認定看護師

摂食・嚥下障害看護認定看護師

糖尿病認定看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師

緩和ケア認定看護師

看護のスペシャリストである「認定看護師」が、宮城厚生協会には現在8名在籍しています。日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野（現在21分野）において、熟練した看護技術と知識を有しているのが認定看護師です。水準の高い看護を実践するとともに、ほかの看護師に指導や相談活動を行うなど、スキルアップを応援しています。

資格取得までの全額支援や休暇も、ここならではの。
地域の方々へ緩和ケアの啓蒙に力を尽くしたい

坂総合病院
緩和ケア認定看護師

菊地 美希子

入職3年目に終末期の患者さんを担当したとき、何もできない無力感が、緩和ケア認定看護師をめざすきっかけになりました。資格取得に向けたサポートでは、研修センターへの入学金、研修中の寮費、引っ越し代、教材費、交通費、受験料、認定料の全額支援があり、研修中や試験前1週間の休みももらえました。認定看護師になって感じるのは、発言の重みが違ってくること。医療者や住民の方々への緩和ケアの啓蒙活動で役に立てればと思っています。





長く働き続けられるシステムと環境



福利厚生

楽しく、安心して働ける環境を用意しています

保育所

0～3歳児対象の院内保育所や病院隣接の保育園があるので、産休・育休明けも安心して職場復帰できます。夜間保育にも対応。

※坂総合病院に隣接するささの実保育園は0～1歳児が対象



健康管理

患者さんの健康を守る上で、医療スタッフ自らの心身の健康は不可欠。定期的な健康診断の他、心の健康相談室等による心のケアも行っています。



休日・休暇

有給休暇とは別に年間7日のリフレッシュ休暇制度を用意。国内外の旅行や実家への帰省など、多くの看護師が思い思いの過ごし方をしています。



運動療法施設のびのび

坂総合クリニック1号館6階には、各種トレーニングマシンのある運動療法施設『のびのび』が、21時まで利用可能です。



募集要項

看護師募集案内

募集要項

- ❖ 職種・人数 看護師／40名(助産師含む・坂総合病院のみ)
- ❖ 応募資格 3月卒業見込みの方
すでに看護師・助産師免許をお持ちの方(37歳くらいまで)
- ❖ 勤務先 坂総合病院、長町病院、泉病院、古川民主病院の4事業所(希望を考慮)

待遇

- ❖ 給与 (※給与例：2016年度入職者夜勤8回実績)
看護師／272,200円(基本給、看護手当、夜勤手当、年齢手当等を含む)
助産師／274,200円(基本給、看護手当、夜勤手当、年齢手当等を含む)
- ❖ 勤務体制 交替制(夜勤時タクシー送迎あり)
- ❖ 昇給 年1回
- ❖ 賞与 年3回
- ❖ 休日・休暇 4週6休、リフレッシュ休暇年7日、年末年始休暇5日、年次有給休暇有り
生理休暇、介護休業制度、産後1年間の夜勤免除、育児休業制度
特別休暇(慶弔など)
- ❖ 社会保険 各種社会保険完備
- ❖ 福利厚生 看護師寮有り／住宅手当／院内保育所有り／共済会加盟による各種
給付制度有り(職員・家族医療費助成制度・文化、レジャー、サークル助
成費援助等)

試験

- ❖ 日程 試験日程の詳細は、ホームページでご確認ください。
「宮城民医連」ホームページ⇒「看護と介護のひろば」⇒「採用情報」



奨学生募集

看護師をめざしている方が、経済的な不安をかかえず学ぶことができるように、宮城民医連・宮城厚生協会では奨学生制度を設けています。日本学生支援機構の奨学金とあわせて利用することも可能です。看護学校を卒業後、奨学金を受けた年数に応じて宮城民医連の医療機関に勤務することにより奨学金の返済が免除されます。

月額 30,000円・40,000円・50,000円

- 奨学金の返済免除制度があります。
- ※奨学金を受けた年数と同じ期間、宮城民医連・宮城厚生協会が勤務した場合は返済不要です。
- 自治体などの奨学金とあわせて利用できます。
- 途中での奨学金の金額変更もできます。



仲間と家族とプライベートも充実！

宮城厚生協会の4病院や全国の民医連共済会の仲間と交流できるスポーツ大会やツアーなど、家族と参加できるイベントがたくさん。ワーク・ライフ・バランスも大切にしています。



マラソン全国大会



テニス大会



フットサル大会



共済会スキー温泉ツアー



共済会大運動会



ブロックバレーボール大会



共済会大運動会



長町病院 回復期リハビリテーション病棟
仙台徳洲看護専門学校
2015年卒



同期と居酒屋さんめぐりや家族とハワイ旅行に行くことも。

「今日も行っちゃおうか」と同じ病棟の仲間と職場近くの居酒屋さんを新規開拓したり、同期の子とカラオケでたくさん歌ってリフレッシュしたり。仙台駅周辺でショッピングを楽しむこともあります。普段の休みは、同期5人で温泉に泊まっておいしいものを食べて。年に7日間とれるリフレッシュ休暇では、母や妹とハワイや沖縄などに。仕事は忙しいけど、休みも楽しんでいます。



院内保育所に預けて育児と両立。先輩ママが心強い相談相手です。

坂総合病院 呼吸器内科病棟
柴崎 葵 宮城大学2012年卒



産休・育休の1年後に復帰しました。時短勤務で9時から16時30分まで。出勤時に長男を院内保育所に預け、準夜勤のときのお迎えはパパにお願い。夕食も1回300円で栄養面も考えた食事なので安心です。まわりに先輩ママが多く、すすんでサポートしてくれたり、子どもが体調を崩して休んでも「大丈夫ですよ」と声掛けてくれます。また、わたしの体調まで気づかって来て。すごく支えられています。

休日満喫! 街へ、海へ、山へ



【仙台うみの杜水族館】坂総合病院から車で約15分。年間バスで何度も楽しむ看護師も



【日本三景松島】下馬駅から車で約15分。湾内に浮かぶ多数の島々は息をのむ美しさ



【アウトレット】仙台泉と仙台港の2つがあり、ショッピングや観覧車デートなどに



【仙台駅前】ショッピングやランチを楽しめるスポットがいろいろある仙台駅周辺

詳細はホームページをご覧ください。

宮城民医連

検索

公益財団法人宮城厚生協会は、4病院、7診療所、
6ヶアステーション(訪問看護・介護)、1健診センターを有しています。

民医連綱領

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。

戦後の荒廃のなか、無産者診療所の歴史を受けつぎ、医療従事者と労働者・農民・地域の人びとが、各地で「民主診療所」をつくりました。そして1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を結成しました。

私たちは、いのちの平等を掲げ、地域住民の切実な要求に応える医療を実践し、介護と福祉の事業へ活動を広げてきました。患者の立場に立った親切でよい医療をすすめ、生活と労働から疾病をとらえ、いのちや健康にかかわるその時代の社会問題にとりくんできました。また、共同組織と共に生活向上と社会保障の拡充、平和と民主主義の実現のために運動してきました。

私たちは、営利を目的とせず、事業所の集団所有を確立し、民主的運営をめざして活動しています。

日本国憲法は、国民主権と平和的生存権を謳い、基本的人権を人類の多年にわたる自由獲得の成果であり永久に侵すことのできない普遍的権利と定めています。

私たちは、この憲法の理念を高く掲げ、これまでの歩みをさらに発展させ、すべての人が等しく尊重される社会をめざします。

一、人権を尊重し、共同のいとなみとしての医療と介護・福祉をすすめ、人びとのいのちと健康を守ります

一、地域・職域の人びとと共に、医療機関、福祉施設などとの連携を強め、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます

一、学問の自由を尊重し、学術・文化の発展に努め、地域と共に歩む人間性豊かな専門職を育成します

一、科学的で民主的な管理と運営を貫き、事業所を守り、医療・介護・福祉従事者の生活の向上と権利の確立をめざします

一、国と企業の責任を明確にし、権利としての社会保障の実現のためにたたかいます

一、人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に反対し、核兵器をなくし、平和と環境を守ります

私たちは、この目標を実現するために、多くの個人・団体と手を結び、国際交流をはかり、共同組織と力をあわせて活動します。

2010年2月27日 全日本民主医療機関連合会

長町病院

135床

宮城県仙台市太白区長町3-7-26
TEL 022-746-5161

>>> 地下鉄長町駅より徒歩2分



仙台市南部に位置する病院です。「平等・安全・信頼の医療」を理念に慢性疾患管理、高齢者医療に力を入れ、地域に根ざした医療を実践しています。回復期リハビリ棟、総合リハビリ施設、通所リハビリテーション、介護福祉分野との協力連携により、急性期からリハビリ、在宅管理まで一貫したケアを提供しています。

【診療科】内、小児、リハビリテーション、呼吸器、消化器、循環器、神経内、糖尿病代謝

日本医療機能評価認定



泉病院

94床

宮城県仙台市泉区長命ヶ丘2-1-1
TEL 022-378-5361

>>> 地下鉄八乙女駅より市営バス乗車、
長命ヶ丘1丁目東下車徒歩1分



仙台市の北部、泉区に位置する病院です。急性期の脳血管障害を中心に、頭部外傷、パーキンソン、てんかん等の神経疾患を専門に取り扱い、理学、作業、心理、言語療法などのリハビリにも力を入れています。特にリハビリでは、他職種とチームを組み、日常生活での自立を目的とする「食事回診」「ベッドサイドカンファレンス」などに取り組んでいます。

【診療科】内、脳神経外、神経内、リハビリテーション

坂総合病院

357床

宮城県塩釜市錦町16番5号
TEL 022-365-5175

>>> JR仙台駅より仙石線で25分、
下馬駅下車徒歩1分



外来患者約600人/日、救急車搬入件数約300台/月と、地域の中核病院の役割を担っています。急性期・回復期リハビリ・緩和ケアの入院施設では、多くの職種が参加するチーム医療を展開。救急医療から在宅医療、ICU、小児科、産科の入院施設などを備えた第一線の医療機関となっています。

【診療科】内、小児、外、整形外科、形成外、産婦人、皮膚、泌尿器、耳鼻咽喉、眼、麻酔、漢方、リハビリテーション、呼吸器、精神、循環器、消化器、病理、放射線、脳神経外、神経内、糖尿病・代謝、救急

地域医療支援病院／厚生労働省
指定臨床研修病院／日本医療機能
評価認定／NST稼働施設／災害
拠点指定病院／BFH(あかちゃんに
やさしい病院)認定



古川民主病院

97床

宮城県大崎市古川駅東2-11-14
TEL 0229-23-5521

>>> JR古川駅より徒歩10分



宮城県北の米作地帯の中心都市大崎市古川に位置し、保健予防活動から医療・リハビリ、さらに介護療養型病床による高齢要介護者医療まで、幅広い医療活動を展開しています。在宅往診、訪問看護ステーションや地域内施設との連携、地域住民との交流を大切にした予防活動にも取り組んでいます。

【診療科】内、外、歯、呼吸器、消化器、循環器、小児

【仙台市】長町病院／長町病院附属歯科クリニック
／健診センター／泉病院／仙台錦町診療所・産業
医学センター／若林クリニック【塩釜市・多賀城市】
坂総合病院／坂総合病院附属北部診療所／坂総合
クリニック【大崎市】古川民主病院／古川民主病院
歯科クリニック【栗原市】くりこまクリニック【加美町】
中新田民主医院

公益財団法人 宮城厚生協会

看護部・人事管理部

〒985-0835 宮城県多賀城市下馬2-13-7 坂総合クリニック1号館5階

看護部 TEL 022-367-9092 FAX 022-367-9004

人事管理課 TEL 022-361-1154 FAX 022-366-2593

E-mail jinji@zmkk.org URL http://www.m-kousei.com/



宮城県民主医療機関連合会

看護学生係

〒980-0801 宮城県仙台市青葉区木町通1-8-18 田村ビル5階

TEL 022-265-2601 FAX 022-263-8266

E-mail dai@miyagi-min.com

URL http://www.miyagi-min.com/kango/